

2025年3月27日

住友理工グループ、2024年度に合計約4,500kWの 太陽光発電設備による電力を追加調達

～グローバル7拠点にオンサイトおよびオフサイト PPA を導入～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、カーボンニュートラルに向けた取り組みを推進しており、2024年度はグループ全体で約4,500kWの太陽光発電設備を追加導入したことをお知らせいたします。これにより、発電容量は累計約21,100kWとなり、2023年度比で約27%の増強となります。



太陽光発電設備を追加導入した住理工大分 AE

当社グループでは、2029年度までに、Scope1+2のCO₂排出量30%減（2018年度比）およびScope3のCO₂排出量15%減（同）を目標としています。2024年度は、新たにグローバル7拠点にオンサイト PPA^{※1} およびオフサイト PPA^{※2} を追加導入しました。これにより、太陽光発電設備による2024年度のCO₂排出削減量は、導入済みの設備と合わせて約10,800 [t-CO₂] となる見込みです。

当社グループは、「自然と都市と人の空間が繋がる グリーンで快適な社会」を目指すべき未来社会像に掲げ、サステナビリティ経営を進めています。2050年カーボンニュートラル実現に向けて、今後も太陽光発電の増強を進めるとともに、グリーン電力調達の幅を広げ中長期的な競争力の維持・獲得を見据えつつ、さらなるCO₂排出削減に向けて取り組んでまいります。

<2024 年度稼働の太陽光発電設備導入拠点>

(国内拠点)

- ・住友理工株式会社小牧製作所 [愛知県小牧市]
- ・住友理工株式会社松阪事業所 [三重県松阪市]
- ・住理工大分 AE [大分県豊後高田市]

(海外拠点)

- ・東海橡塑(合肥)有限公司 [中国]
- ・住理工汽車部件(嘉興)有限公司 [中国]
- ・PT. Tokai Rubber Auto Hose Indonesia [インドネシア]
- ・S-Riko Automotive Hose de Chihuahua, S.A.P.I. de C.V. [メキシコ]

<本件に関する過去リリース一覧>

<https://www.sumitomoriko.co.jp/news/2024/hqcopu0000001p8v-att/n51910776.pdf>

以 上

-
- ※1 敷地内に第三者である発電事業者が設置した太陽光発電所などから、小売電気事業者を介して、電気を購入・使用する仕組み。
- ※2 敷地外に設置した太陽光発電所などから、小売電気事業者を介して、電気を購入・使用する仕組み。

--- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車(モビリティ)分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>